



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月29日

東・福

上場会社名 株式会社九電工

上場取引所

コード番号 1959

URL <http://www.kyudenko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西村 松次

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 高田 勝則 (TEL) 092-523-1239

四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 平成27年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	139,663	1.0	10,000	45.1	11,367	49.4	7,496	58.1
27年3月期第2四半期	138,242	19.2	6,893	386.9	7,608	200.4	4,742	218.6

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 7,358百万円(27.9%) 27年3月期第2四半期 5,751百万円(197.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
28年3月期第2四半期	円 銭 114.01	円 銭 105.27
27年3月期第2四半期	71.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
28年3月期第2四半期	百万円 238,603	百万円 110,501	% 45.5
27年3月期	254,942	104,658	40.3

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 108,459百万円 27年3月期 102,617百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	円 銭 —	円 銭 10.00	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 25.00
28年3月期	—	20.00			
28年3月期(予想)			—	15.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有
28年3月期第2四半期末の配当金20円00銭の内訳は、普通配当15円00銭、特別配当5円00銭であります。

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	320,000	1.3	25,000	49.2	27,400	50.9	18,000	56.3	273.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料P.3「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.3「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	66,039,535株	27年3月期	66,039,535株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	386,487株	27年3月期	61,430株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	65,750,952株	27年3月期2Q	65,996,384株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 平成28年3月期の個別業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前年増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	288,000	2.6	23,000	54.0	25,000	55.2	16,500	64.7	251.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 参考	8
個別業績の概要	8
5. 補足情報	9
(1) 連結業績の部門別・得意先別内訳	9
(2) 個別業績の部門別・得意先別内訳	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期におけるわが国の経済は、中国をはじめとする新興国経済の減速の影響がみられるものの、企業業績や雇用・所得環境の改善などを背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。

建設業界におきましては、企業収益の改善に伴う設備投資の増加に加え、東京オリンピックを契機とした大型都市開発の本格化など、建設投資の回復の動きが強まってまいりました。

このような状況のもと、当社グループは、お客様のニーズを的確に捉えた技術提案営業の推進や、建設需要が増大する大都市圏における営業力・施工力の強化などを柱に、受注の拡大に全力を傾注してまいりました。

また、コスト削減や工事品質の確保を徹底するとともに、工事量の増加に対応するため、施工戦力の拡充や効率的な施工体制の整備など工事利益率の向上に向けた取り組みを進めてまいりました。

以上のような事業運営の結果、当第2四半期の業績は、工事受注高、売上高ともに増加し、また、利益面におきましても工事採算性の向上によって、前年同期を大幅に上回りました。

〔連結業績〕

工事受注高	2,022億75百万円	(前年同期実績	1,825億16百万円)
売上高	1,396億63百万円	(前年同期実績	1,382億42百万円)
営業利益	100億0百万円	(前年同期実績	68億93百万円)
経常利益	113億67百万円	(前年同期実績	76億8百万円)
親会社株主に帰属する四半期純利益	74億96百万円	(前年同期実績	47億42百万円)

(2) 財政状態に関する説明

資産合計は、手持工事の進捗に伴い、未成工事支出金が増加しましたが、完成工事未収入金・ファクタリング債権等の売掛債権の回収などから、前連結会計年度末に比べ163億39百万円減少し、2,386億3百万円となりました。

負債合計は、仕入債務の決済による支払手形・工事未払金等の減少などから、前連結会計年度末に比べ221億82百万円減少し、1,281億2百万円となりました。

純資産合計は、配当金の支払による減少があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ、58億42百万円増加し、1,105億1百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経済見通しにつきましては、企業収益や雇用情勢の改善によって、景気は緩やかに回復していくものと予想されるものの、アジア新興国経済の減速など、下振れの要因も広がっております。

建設業界におきましては、堅調な企業業績を背景とした民間設備投資の持ち直しに加え、東京オリンピック関連工事の具体化など建設投資の増加が期待される一方で、労働者不足や建設コストの上昇などの課題が大きくなるものと予測されます。

このような状況のもと、当社グループは、本年度より新たにスタートした中期経営計画に基づき、アフターサービス体制の充実やソリューション営業の拡充、首都圏における経営基盤の強化・拡大、徹底した品質の確保とコスト競争力の強化などの取り組みを着実に実践し、業容の拡大・収益の向上を目指してまいります。

なお、通期の業績予想につきましては、第2四半期の実績を踏まえ、平成27年4月28日に公表しました予想数値を変更しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額
を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更い
たしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定
による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方
法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更
を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、
四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び
事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点
から将来にわたって適用しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純利益は1百万円減少しております。また、当第2
四半期連結会計期間末の資本剰余金が1百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,957	33,490
受取手形・完成工事未収入金等	79,857	65,697
有価証券	197	346
未成工事支出金	8,282	9,405
商品	1,533	1,239
材料貯蔵品	541	589
繰延税金資産	3,041	3,198
その他	4,376	3,195
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	135,784	117,157
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	31,984	31,570
土地	27,863	27,944
その他(純額)	21,724	22,851
有形固定資産合計	81,571	82,367
無形固定資産		
のれん	1,408	1,292
その他	1,189	1,034
無形固定資産合計	2,598	2,326
投資その他の資産		
投資有価証券	29,768	31,313
長期貸付金	297	509
繰延税金資産	2,380	2,391
その他	3,315	3,336
貸倒引当金	△773	△799
投資その他の資産合計	34,987	36,751
固定資産合計	119,158	121,445
資産合計	254,942	238,603

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	68,445	53,809
短期借入金	3,282	3,354
未払法人税等	5,140	4,163
未成工事受入金	16,166	12,985
工事損失引当金	449	192
その他	6,848	5,970
流動負債合計	100,332	80,475
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	10,000	9,999
長期借入金	18,047	16,795
リース債務	1,758	2,035
役員退職慰労引当金	228	224
退職給付に係る負債	18,045	16,384
その他	1,871	2,186
固定負債合計	49,951	47,626
負債合計	150,284	128,102
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,901	7,901
資本剰余金	7,889	7,891
利益剰余金	85,537	92,082
自己株式	△48	△600
株主資本合計	101,279	107,274
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,012	3,635
繰延ヘッジ損益	△82	△79
為替換算調整勘定	528	505
退職給付に係る調整累計額	△3,119	△2,876
その他の包括利益累計額合計	1,338	1,185
非支配株主持分	2,040	2,041
純資産合計	104,658	110,501
負債純資産合計	254,942	238,603

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高		
完成工事高	132,117	130,953
その他の事業売上高	6,125	8,710
売上高合計	138,242	139,663
売上原価		
完成工事原価	116,678	111,943
その他の事業売上原価	5,092	7,543
売上原価合計	121,770	119,486
売上総利益		
完成工事総利益	15,438	19,009
その他の事業総利益	1,032	1,167
売上総利益合計	16,471	20,177
販売費及び一般管理費	9,577	10,176
営業利益	6,893	10,000
営業外収益		
受取利息	33	36
受取配当金	181	397
持分法による投資利益	33	158
受取保険金及び配当金	347	472
その他	407	523
営業外収益合計	1,003	1,587
営業外費用		
支払利息	194	193
その他	94	27
営業外費用合計	289	220
経常利益	7,608	11,367
特別利益		
固定資産売却益	1	0
投資有価証券売却益	143	43
負ののれん発生益	25	-
特別利益合計	170	44
特別損失		
固定資産処分損	39	8
投資有価証券売却損	-	4
投資有価証券評価損	9	14
特別損失合計	48	27
税金等調整前四半期純利益	7,729	11,383
法人税等	2,942	3,867
四半期純利益	4,787	7,516
非支配株主に帰属する四半期純利益	45	19
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,742	7,496

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	4,787	7,516
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	913	△362
為替換算調整勘定	△125	△24
退職給付に係る調整額	181	243
持分法適用会社に対する持分相当額	△5	△14
その他の包括利益合計	963	△157
四半期包括利益	5,751	7,358
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,711	7,343
非支配株主に係る四半期包括利益	39	15

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 参考

個別業績の概要

(百万円未満切捨て)

平成28年3月期第2四半期の個別業績 (平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	125,044	0.6	9,606	62.5	10,842	61.7	7,219	71.9
27年3月期第2四半期	124,299	14.9	5,910	421.5	6,706	186.8	4,198	196.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	109.77	101.36
27年3月期第2四半期	63.60	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	213,684	93,595	43.8
27年3月期	228,387	88,256	38.6

(注) 参考として開示した個別業績の概要は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

5. 補足情報

(1) 連結業績の部門別・得意先別内訳

①売上高

期別 部門別	前年同四半期連結累計期間 (26.4~26.9)		当四半期連結累計期間 (27.4~27.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	23,088	16.7	23,682	17.0	593	2.6
屋内線工事	71,173	51.5	74,648	53.4	3,474	4.9
空調管工事	37,854	27.4	32,622	23.4	△5,232	△13.8
設備工事業計	132,117	95.6	130,953	93.8	△1,163	△0.9
その他の事業	6,125	4.4	8,710	6.2	2,585	42.2
合計	138,242	100	139,663	100	1,421	1.0

②工事受注高

期別 部門別	前年同四半期連結累計期間 (26.4~26.9)		当四半期連結累計期間 (27.4~27.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	23,671	13.0	24,099	11.9	428	1.8
屋内線工事	117,873	64.6	116,919	57.8	△953	△0.8
空調管工事	40,971	22.4	61,256	30.3	20,285	49.5
合計	182,516	100	202,275	100	19,759	10.8

③期末手持工事高

期別 部門別	前年同四半期連結累計期間末 (26.9)		当四半期連結累計期間末 (27.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	1,095	0.6	1,180	0.5	84	7.7
屋内線工事	137,009	71.9	158,973	68.0	21,964	16.0
空調管工事	52,391	27.5	73,551	31.5	21,160	40.4
合計	190,496	100	233,705	100	43,209	22.7

④得意先別工事売上高

期別 得意先	前年同四半期連結累計期間 (26.4~26.9)		当四半期連結累計期間 (27.4~27.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	21,083	16.0	21,924	16.7	840	4.0
一般得意先	111,033	84.0	109,029	83.3	△2,004	△1.8
合計	132,117	100	130,953	100	△1,163	△0.9

⑤得意先別工事受注高

期別 得意先	前年同四半期連結累計期間 (26.4~26.9)		当四半期連結累計期間 (27.4~27.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	22,214	12.2	22,487	11.1	273	1.2
一般得意先	160,302	87.8	179,788	88.9	19,486	12.2
合計	182,516	100	202,275	100	19,759	10.8

⑥通期(28年3月期)の売上高・工事受注高の予想

部門別	売上高(百万円)	工事受注高(百万円)
配電線工事	49,500	49,500
屋内線工事	172,000	205,000
空調管工事	84,500	98,500
設備工事業計	306,000	353,000
その他の事業	14,000	
合計	320,000	

(2) 個別業績の部門別・得意先別内訳

①売上高

部門別	前年同四半期(26.4~26.9)		当四半期(27.4~27.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	22,456	18.1	23,025	18.4	568	2.5
屋内線工事	67,872	54.6	72,134	57.7	4,262	6.3
空調管工事	33,491	26.9	28,956	23.2	△4,535	△13.5
計	123,820	99.6	124,116	99.3	295	0.2
兼業事業売上高	478	0.4	927	0.7	449	93.8
合計	124,299	100	125,044	100	744	0.6

②工事受注高

部門別	前年同四半期(26.4~26.9)		当四半期(27.4~27.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	22,889	13.0	23,350	12.5	460	2.0
屋内線工事	115,549	65.7	110,740	59.1	△4,808	△4.2
空調管工事	37,539	21.3	53,173	28.4	15,633	41.6
合計	175,978	100	187,263	100	11,285	6.4

③期末手持工事高

部門別	前年同四半期末(26.9)		当四半期末(27.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	856	0.5	800	0.4	△56	△6.5
屋内線工事	132,151	74.8	153,433	70.4	21,282	16.1
空調管工事	43,771	24.7	63,782	29.2	20,011	45.7
合計	176,779	100	218,017	100	41,237	23.3

④得意先別完成工事高

得意先	前年同四半期(26.4~26.9)		当四半期(27.4~27.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	20,676	16.7	21,524	17.3	847	4.1
一般得意先	103,143	83.3	102,591	82.7	△552	△0.5
合計	123,820	100	124,116	100	295	0.2

⑤得意先別工事受注高

得意先	前年同四半期(26.4~26.9)		当四半期(27.4~27.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	21,659	12.3	22,055	11.8	395	1.8
一般得意先	154,318	87.7	165,208	88.2	10,890	7.1
合計	175,978	100	187,263	100	11,285	6.4

⑥通期(28年3月期)の売上高・工事受注高の予想

部門別	売上高(百万円)	工事受注高(百万円)
配電線工事	48,000	48,000
屋内線工事	164,500	202,000
空調管工事	74,000	88,000
計	286,500	338,000
兼業事業売上高	1,500	
合計	288,000	